

平成 26 年 12 月 8 日

各 位

株式会社北陸銀行

立山黒部貫光株式会社への 環境評価融資「エコリード・マスター」の実行について

株式会社北陸銀行（頭取 庵 栄伸）は、立山黒部貫光株式会社（本社：富山県富山市、代表取締役社長：佐伯 博、以下「立山黒部貫光」という）に対し、当行が独自に実施する環境格付を活用した環境評価融資「エコリード・マスター」を実行致しました。

エコリード・マスターは当行独自の基準により、企業の環境経営に対する取り組み内容を評価し、その評価結果に応じて格付を付与し、格付に応じた金利優遇を行う制度です。

立山黒部貫光は、中部山岳国立公園内において立山黒部アルペンルートを運営しており、昭和 46 年の全線開業後一貫して自然保護と環境保全を最優先課題に掲げ、立山の大自然を美しく保持していくため数々の取り組みを続けている企業です。

富山県内の観光事業界でエコリード・マスターを利用するのは、立山黒部貫光が初めてとなります。

今回、当行が実施した環境評価では、以下のポイントを評価し、最高ランク格付「S」を付与しました。

1. 平成 8 年 4 月、「室堂～大観峰（立山トンネル）」間にトローリーバス（無軌条電車）を導入、平成 10 年 7 月より「美女平～室堂」間にハイブリッドバスを順次導入開始（平成 25 年 4 月全車両導入完了）等 CO2 排出削減に取り組んでいること。
2. 美化清掃活動、緑化修景・外来植物の除去、ゴミ圧縮乾燥施設導入等によるゴミ減量化、大型合併処理槽（浄化槽）整備による排水管理など、長年にわたり立山の大自然を美しく保持していく取り組みを続けていること。
3. 自然保護とその啓蒙普及活動を行っている団体等への協力・支援を継続して行っていること。また、立山黒部エリアの「日本ジオパーク」認定に際し、その準備段階からサポートを行っていること。

当行では、立山黒部貫光が環境経営を継続的に実践することを支援するため、金融面からサポート致します。

記

1. 案件の概要

- (1) 融資実行日：平成 26 年 12 月 5 日
- (2) 融資先名：立山黒部貫光株式会社
- (3) 融資金額：1 億円
- (4) 資金使途：ハイブリッドバス購入資金
- (5) 環境格付結果：最高ランク「S」

2. 環境評価融資「エコリード・マスター」の概要

- (1) 株式会社日本政策投資銀行との提携により作成した環境評価シートにより、企業の環境配慮型経営の取り組みを評価し、融資条件に反映します。
- (2) 環境評価シートに定める評点により融資先の環境配慮への取り組みを評価し、得点率によって格付を付与します。
- (3) 格付に応じて以下の金利引き下げを行います。

| 格付 | 格付評価 | 得点率 | 金利引き下げ幅 |
|----|------|-------------|---------|
| S | 先進的 | 80%以上 | 年0.20% |
| A | 十分 | 60%以上 80%未満 | 年0.15% |
| B | 普通 | 40%以上 60%未満 | 年0.10% |
| C | 不十分 | 40%未満 | なし |

以上

【本件に関するお問い合わせ】

株式会社北陸銀行

法人・公共営業部

電話：076-423-7502